



天氣報 今晨は南東の風晴 明日は北西の風雨

閑談夜話(二) 平華生

其處でこの×君が... 事情を當時の車掌に持出... 荷物急ぎ急ぎに...

朝香中將宮見稿 傷病兵

朝香中將宮見稿 傷病兵 珠雲 小野務平

隱密小天狗

隱密小天狗 (22) 中川兩之氏作



九つまで、俊作の方に勝味... 無にやうに思はれた。

九つまで、俊作の方に勝味... 無にやうに思はれた。 飛込んだからであつた。

春日詣で 辰巳和子

春日詣で 辰巳和子 春日詣社の燈籠に年三...

平局併發會

平局併發會 (四月旬會) 山吹の崖に明るき陽のありぬ

所が部長の傍にはその課... 長も居らぬと二人とも...

ガソリン不要 吾に 鋼脚あり 力強く只一言 絶對優良 各種重量リヤカー

視力保全運動 視力異状に早期検眼明快...

紳士の喫茶店 グリルバツカス 女店員募集

婦人科専門 本市南町五二 根本 莊次郎

製鐵原料問屋 中古各種レール鐵管 礦山用機械器具類

安齊醫院 外科、内臓外科、エツキス光線科

江尻醫院 皮膚科、泌尿器科、性病科

小瀧は招く 一日の清遊には...

水野化粧院 初夏のハイキングに パーマネント!

商店の公休禮議
市の呉服商組合が店員の休養を安んずるため公休制度を定めた。...

何處まで行くか？
奔躍の黒ダイヤ景氣
十日間に千三百車激増
天井知らずの奔躍を催してゐる黒ダイヤ景氣は漸く夏枯れの初期に當り乍ら依然たる旺盛振りを...

公會堂寄附
委員手分募集開始
總工費八萬圓の平市公會堂は近頃成功の運びに至つた。...

山間方部は全滅
季節外れの霜害に
永井技師實地踏査
季節外れの十四日夜の霜霜は農家の如く發育期の桑葉に甚大な被害を及ぼした。...

八勇士聲なき凱旋
(石城郡) 玉川村金成上
柳井茂一郎 泉村泉村同
上野野繁一 上野野村同
瀧下山下家幸秋 山田
村除木田同小野勉 湯本
町取防衛向木村林 具
泊村戸草同藤田玉枝

警視會總會
物故者慰靈祭執行
物故者慰靈祭執行は警視會總會より成る石城警視會總會を二十二日午後一時から平野會館に開き役員改選、決、豫算を附議した。

弓は小名濱優勝
昨招魂祭の武道大會
昨十五日の招魂祭の武道大會は午前八時から午後四時まで平野會館に開かれ、小名濱が優勝した。...

初夏の旅先から
警中見學團第一報
近藤先生以下諸先生の重入(八時水戸着、水戸より八時四十分、八時四十分)準備に要した。...

斯んなこともあり記
小名濱商港後日物語
前掲「視察團一行甲板挨拶問題」當時の本縣會に於ては、其の氣を挫き、於ては長川陣痛を催した。...

江南は既に夏深く
高温實に百度を突破
市材木町出身 大井川和郎君(通)(上)
日に増して暑さなく日々軍務に精勵する前途錦麗な花をついてゐる大井川和郎君は、...

聴を中陣
(149)
(有政者) 志賀義一(平)
(有政者) 志賀義一(平)
(有政者) 志賀義一(平)
(有政者) 志賀義一(平)

玉川の村葬
玉川村
は昨年十月二十二日老翁宅附近で病死した同村出身の上等兵柳井英一郎君の村葬を二十日午後一時から同村小學校で執行する。

玉屋ノ眼鏡
通告女店員募集
一、高等小學卒業程度
一、市内居住の方
一、年齢十八歳以上、二十二歳迄の方
一、確實なる保証人を要す
御希望の方は履歷書持参あり、詳細面談
平マーカーケツト
平市田町(電話七〇番)

鈴木醫院
開業
内科、小兒科
平市銀治町八番地
(吉田屋呉服店西隣)
電話(呼)一、一〇

故障の起りぬ
原口のチキチキ
ラチキチキは明音・明聴
ラチキチキは是非
専門店
原口無線電機株式會社代理店
古山電氣商會
平市二丁目(警察署通り)
電話 1 6 6

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番